

NO消費税

2024.7
第395号

発行 消費税をなくす全国の会

〒114-0023 東京都北区滝野川3-3-1-201
TEL 03-3940-0401 FAX 03-3949-9885

●郵便振替 00130-2-16922 ●1部170円(送料共)

●1999年1月18日 第3種郵便物認可
●2024年6月25日発行(毎月25日発行)



●目次●

政治とカネにまみれた政治はもうゴメン! 日本列島の隅々から怒りの声を!... (1)
なぜ、地方自治法改正に反対するのか... (2)
東西南北(各地の取り組み) (4)

現代・税のたたかい(青森県 全国初 全県で学校給食費無償化へ)... (6)
エッセー(消費税なくす会と私) (7)
みんなの声..... (7)
暮らしの中から政治へ..... (8)



毎月雑色駅で宣伝する大郷の会のみなさん

日本列島を揺るがす政治とカネの問題。国民の物価高での苦しみ、に耳を傾けることなく、政治資金規正法「改正案」が6月19日に採決が強行され、自民・公明両党の賛成多数で可決、成立しました。NHK世論調査(6月7〜9日実施)では、政治資金規正法「改正案」を「大いに評価する」はわずか3%で「あまり評価しない」32%、「まったく評価しない」も28%で

政治とカネにまみれた政治はもうゴメン! 日本列島の隅々から怒りの声を!

60%が評価していません。同案が「政策活動費」の領収書などの公開を「10年後」としたことにしても、「妥当だ」は13%にとどまり、「妥当ではない」が75%で国民が評価していかないのは明らかです。また、同案には企業・団体献金禁止が盛り込まれておらず、これに対し「禁止すべき」が50%にのぼり3党案が裏金事件への国民の怒りに応えるものにはなっていないことは、はっきりしています。

「政治を変えて欲しい」の声は切実

各地の宣伝行動では「30年以上自民党を支持してきたがもうやめた。本気で応援するからがんばって」などの声があふれ、訴えを聞いていた人が「こんな会があったのですね。消費税は減税して欲しい」と駆け寄り寄ってきて署名、「政治を変えて欲しい」の声は切実です。

今こそ、34年前に「消費税なくせ」を目標に発足した「なくす会」の出番です。

7月7日は東京都知事選挙の投票日です。この選挙は、首都東京から「政治とカネにまみれた自民党政治NO!」を発信するチャンスです。自民党支持率は19・1%と自民党が政権復帰した後初めて20%を切り(朝日新聞社6月15日、16日実施)、「国民のくらしの悲鳴」に応える政権への交代を」の声が広がっています。自民党政治を終わらせ、希望が持てる政治をつくるのがいま求められています。市民と野党の共闘候補である蓮舂氏は裏金事件、「政治とカネ」の自民党政治の延命に手を貸す小池都政を批判し、「政治資金パーティーを開かない」と表明しました。蓮舂都知事の誕生で首都東京から自民党政治を終わりにしましょう。